

令和6年度 農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)のうち地域資源活用価値創出推進事業(農泊推進型)及び(地域資源活用価値創出対策)のうち地域資源活用価値創出整備事業(農泊推進型)事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和6年度に実施された「農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)のうち地域資源活用価値創出推進事業(農泊推進型)」の事業について、「農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記4の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和6年度に交付金事業を実施した近畿農政局管内の14地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。その結果、優良と認められる地区が10地区、良好と認められる地区が3地区、総合的に低調と認められる地区が1地区との評価結果となった。総合的に低調と認められる地区に対しては、重点的な指導、助言等を行う。また、今年度の評価対象ではないが昨年度に重点指導の対象となっていた3地区について、重点指導の結果を評価した。

3. 各地区の評価結果

14件(うち3地区は、今年度評価対象ではないが昨年度重点指導となっていた地区)

●農泊推進事業、人材活用事業、整備事業(市町村・中核法人型)

【令和元年度採択】

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	滋賀県	東近江市	五個荘金堂地域歴史的資源活用まちづくり推進協議会【ソフト】	●	●	● ■	▲	▲	▲	▲	▲	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
			東近江市【ハード】		★	◆ ▼	▲ ▼	▲ ▼	▲	▲	▲		
近畿	滋賀県	米原市	びわ湖の素米原 古民家暮らし協議会【ソフト】	●	●	■ ▼	▲ ▼	▲ ▼	▲	▲	▲	B	総合的に事業実施の成果は良好と認められる。
			(一社)古民家再生協会滋賀【ハード】	★		◆ ▼	▲ ▼	▲ ▼	▲	▲	▲		

【令和2年度採択】

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	滋賀県	長浜市	丹生の里暮らし協議会 【ソフト】	/	●	● ▼	■ ▲ ▼	▲ ▼	▲	/	/	B	総合的に事業実施の成果は良好と認められる。
			(一社)古民家再生協会滋賀 【ハード】	/	★	▼	◆ ▲ ▼	▲ ▼	▲	/	/		

【令和5年度採択】

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	滋賀県	栗東市	奥こんぜ農泊推進協議会	/	/	/	/	●	● ■	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
近畿	奈良県	桜井市	多武峰街道活性化協議会	/	/	/	/	●	● ■	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
近畿	兵庫県	淡路市	北淡路農泊連携協議会	/	/	/	/	● ▼	● ■ ▲	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
近畿	兵庫県	洲本市	心に残る淡路島農泊推進協議会	/	/	/	/	●	● ■	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。

【令和6年度採択】

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	奈良県	奈良市	田原農泊推進協議会						●	○ □		A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
近畿	兵庫県	丹波篠山市	北摂丹波アップストリーム協議会 【ソフト】						●	○ □		B	総合的に事業実施の成果は良好と認められる。
			株式会社野々口商店 【ハード】						★		◇		
近畿	奈良県	御所市	金剛葛城山麓地区農泊事業推進協議会						●	○ □		A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
近畿	奈良県	宇陀市	宇陀市古民家活用地域活性化協議会						●	○ □		A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
近畿	奈良県	明日香村	明日香村交流人口促進協議会						●	○ □		A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。

●農泊地域高度化促進事業

【令和5年度採択】

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	奈良県	吉野町	中荘地区まちづくり協議会					●	● ■	△		C	総合的に事業実施の成果は低調と認められる。
近畿	和歌山県	那智勝浦町	太田川流域農泊推進協議会					●	● ■			A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
ハード対策 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) ◇…目標年度(計画) ◆…目標年度(実施済)
重点指導 ▼…重点指導(通知) △…重点指導(結果報告予定) ▲…重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調 評価対象外…評価対象外

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記4の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長:丸山 政行(一般財団法人京都大学名誉教授森下正明研究記念財団代表理事)
委員:牛尾 洋也(龍谷大学法学部法律学科教授)、副島 久実(摂南大学農学部食農ビジネス学科大学教授)

【令和7年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会
1 日 時 :令和7年7月22日(火) 13:00~14:00 2 場 所 :輪の里(北摂丹波アップストリーム協議会) 3 議事概要 ① 令和6年度評価対象地区の評価方法について 本年度の評価方法について、説明を行い了承を得た。 ② 令和6年度評価対象地区の評価及び取組状況について 令和6年度に事業を実施した地区の取組概要、評価案及び評価が低調と認められる1地区に対する重点指導案に関して説明した。 また、今年度の評価対象外ではあるが、昨年度に重点指導対象となっていた3地区の、重点指導結果に関して説明した。 4 主な意見 特になし。
第2回評価委員会
1 日 時 :令和7年8月5日(火) 13:30~14:30 2 場 所 :近畿農政局第3会議室(WEB併用) 3 議事概要 ・第1回評価委員会における質問への回答及び評価結果案 令和6年度に事業を実施した12地区の評価案等に関して、了承を得た。 また、今年度の評価対象外ではあるが、昨年度に重点指導対象となっていた3地区の重点指導結果に関して、了解を得た。 4 主な意見 インバウンド客が多く集まる地域からそれぞれの地域へどう接合していくかが課題。地域を選んでもらう為の工夫が必要。 ソフト面の工夫で改善できれば良いが、そうではない場合はより具体的な改善策も必要になる。